昭和十三年二月十二日　第三種郵便物認可　昭和十三年六月十一日發行（毎週一回水曜日發行）　第十三號

內閣情報部編輯

寫眞週報

五月十一日號　十セン

まづ健康
戰ふ纖手
健康週間

輝く健康
—東京市市民農園—

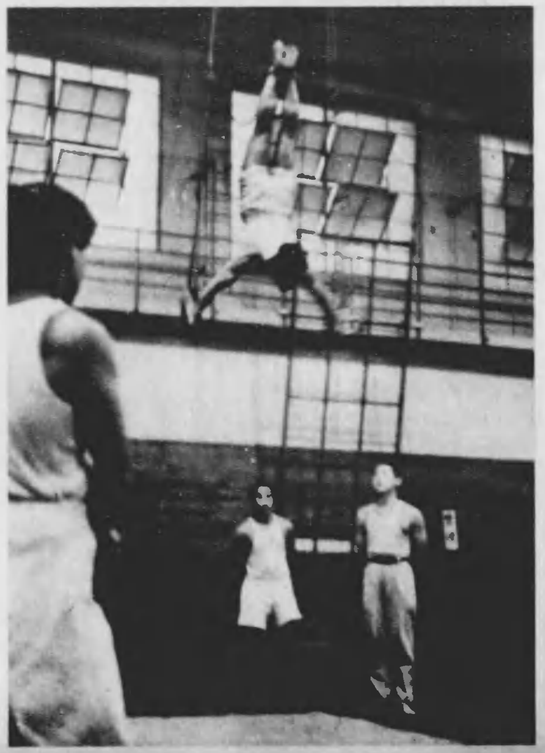
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

⇧公衆衛生院　東京市芝區

國民保健の向上を圖るためにはまづ高度の豫防醫學や、公衆衛生に關する知識と技能をもつ技術者を養成訓練することが必要だ。公衆衛生院は米國ロックフエラー財團からの寄附によりこの必要にこたへてこんど新らしく設置され、厚生大臣の管理に屬することになつた。

國民體育館　東京市神田區　⇩

働く市民には體を鍛へる暇と手段が容易に恵まれない。國民體育館はその要望にこたへてゐる。入場料僅か五錢を拂へば一時間半、鐵棒も吊環も、バスケットボールも皆諸君のものだ。



まづ健康

國民精神總動員健康週間

五月十七日——二十三日　厚生省

「まづ健康」健康こそは、總ての幸福と繁榮の基であり、不健康は凡ゆる不幸と災厄のはじめである。

國家にあつても同樣、國民が强靱と健康に輝やく所、その國家はいよ〳〵强く、いよ〳〵榮え、國民が不健康に蝕まれる所、その國家は必らずや、衰亡の酒を迎へられはならない。實に、國民の健康は國家興隆の原動力である。

今、わが國は非常時下、未曾有の重大時局に直面してゐる。よく長期戰に堪へ、所期の大目的を貫徹するためには、先づ國民の健康を增進し、體位の向上に努め、人的資源の充實を圖つて銃後國防の萬全を期されはならない。

かうした見地から、政府では、國民精神總動員の趣旨に基き、五月十七日から二十三日まで一週間、厚生省の主管の下に「國民精神總動員健康週間」を實施して、全國官民一體となつて健康增進に關する一大國民運動を起すことになつた。

我が國民の保健狀態は最近永久に向上しつつあるとはいへ、國米の主要諸國に比較すると、遺憾ながらなほ及はない點が少くない。即ち、國民の罹病狀態、死亡率に就いても、また肚下の體格、兒童の榮養狀況等に就いて見ても、本號下の我が國にとつて相當憂ふべき狀態を示してゐる。今これら諸方面から見た我が國民の保健狀態を少しく詳細に檢討してみやう。

我が國の出生率は國米には類例を見ない高率であつて、人口千につきイギリスの一五・二、フランスの一六・一、イタリーの二三・四、ドイツの一八・〇(以上昭和九年)、アメリカ一六・六(昭和八年)に對し、我が國が三一・六(昭和十年)であるのは、實に日本の大きな誇である。(第十一表統計參照)

然し乍ら、國民保健の尺度とも云ふべき死亡率も亦列國に比して著かに高率を示してゐる。即ち、最近年ひに減少の趨向にはあるがなほ昭和十年の一般死亡率は人口千につき一六・八であり、乳兒死亡率は出生百につき一〇・七であつて、これを歐米國に比較すると、

健康への施設

⇧この程竣工した神奈川縣小田原保健所

厚生者の大きな仕事の一つとして今度國民の保健衞生の相談、指導に當る保健所を全國に五百五十箇所創設することとなつた。保健所は單なる醫療機關ではなく全國の二郡或は三郡を單位としてその地方の衣食住全般にわたつて積極的な指導を行ひ、體位の向上、病氣にならぬ先の用心をしやうといふ所謂ヘルス・センターである。

⇧茨城縣那珂郡村松村國立結核療養所晴嵐荘（結核患者にとつては心身の安靜、新鮮な空氣、豐富な榮養が何よりも必要だが一層肝心なことは蝕ばまれたもの の囘復精神を强靭にさせる周圍の理解であり、"結核は國と社會だ"といふ恐怖的な狀態を一刻も早くとりのぞかねばならない。

⇧傳染病研究所 血清の採血

我々の生命を護るための血清醫療は極度に發達して來た。その血清を得るためには、馬の血を必要としてゐる。馬も尊い醫療の犧牲となる。

⇧東京市板橋區 結藥中毒者救護所

胃痙攣や喘息などの苦痛をのがれるためにモルヒネその他の麻藥を用ひるうちつひに麻藥の中毒者となり、憐れ人生の敗殘者となる者は少くない。

この救護所は警視廳の主管の下に中毒者を無料で收容し根氣よく解毒劑を注射して、一日も早くもとの健康者に立ち返らせやうと凡ゆる苦心を拂つてゐる。

⇧東京市王子 勞働修練道場

兵隊は日本の産業を其の强靱な双肩に荷ふ勞働者こそは强健な肉體と堅實な精神力の保持者でなければならぬ。この市内青年失業勞働者を收容最も嚴格な規律の下に勞働感謝の修練を經へれば優秀な勞働者として職業を斡旋することになつてゐる。すみわたる大空を仰ぎ滿腔に向ふ修練生。國家の一大使命に燃えて居る。

⇧龍田丸に向ふ横濱税關長濱檢疫所の檢疫艇

出船入船に賑ふ港々には税關の檢疫船が活潑に動いて居る。船が入ると、あたかも最初の歡迎の意を表す如く、又放國の最初のメッセージを傳へる如く、白い波頭を立てゝ、一檢疫待つ」を表示する黃色の旗を揚げて本船に近づいて行く。忌はしい病菌の國内侵入を防がうとする檢疫掛員の努力は大きい。

一般死亡率に於て、イギリスは一二・〇、フランスは一五・一、イタリーは一三・三、ドイツは一〇・九（以上昭和九年）アメリカは一〇・七（昭和八年）又乳兒死亡率に於ても出生百につきイギリスは五・九、イタリーは九・九、ドイツは六・六（以上昭和九年）フランスは七・六、アメリカは五・八（昭和八年）であつて我が國よりいづれも遙かに低率である。殊に榮養に比して我が乳兒の死亡は驚異的に多く、多産病生の憂ふべき事實を示してゐる。（第十一 統計參照）

次に國民の疾病狀態を見ると我が國民の罹病率は決して樂觀すべきでない。結核、花柳病、トラホーム等の慢性傳染病の蔓延が甚だしく、殊に結核は我國民死亡原因の首位を占め、昭和九年には死亡者數十三萬を數へ、人口一萬に付、一九・三で、これを英、米、佛等の各國に比較するときは實に二倍、三倍の高率を示すことゝなる（本統計參照）而も結核患者は死亡者の約十倍、即ち百三十萬以上にのぼるといはれ、殊にその罹病者の大半が十五六歳から三十歳位までの所謂人生の活動期に入らうとする男女青少年であるといふ事實は、國家産業、國防上より見て實に甚大な問題である。

花柳病の蔓延も亦驚だしい。昭和七年度壯丁の罹病率は千人につき約十名を示してゐるが、一般罹病者の數は明確ではないが相當多數にのぼるものと推定され、花柳病の實態が直接罹病者だけでなくその子孫にまで及ぼす恐るべき結果を考へれば、國民保健上實に重心に堪えないことである。

更に急性傳染病に至つては、我が國は地理的關係から支那、印度などの病源地の直接影響をうけ、腸チフス、パラチフス、ペスト等の實をうける。而も、腸チフス赤痢などの消化器傳染病は一年中絶えずたくましうし、昭和十年に於ける腸チフス及びパラチフスによる死亡者だけでも人口一萬につき一・三の多數にのぼり、これをイギリス、ドイツ等に比べれば、實に十倍餘の高率を示してゐる。

次に我が國民の體力、體格はどうか。今壯丁の檢査から觀察すると、最近甲種合格者の減少して丙種が激增して來た。檢査の結果によると、丙種の原因のおもなるものは、榮養不良の增加であるといはれる。從つて我が壯丁の體力は大體に劣等の傾向を辿りつゝあることになり、國防上からみてこれは實に重大な問題である。

このやうに、我が國民の保健狀態は國内だけの統計上から見れば實に寒心の極みを感ぜざることが出來ぬ。なほ國民體力に關して進かに一層色があるばかりでなく、體格體力等は、個人の幸福の基礎であり、從つて國民生活の發展の根本要素である。從つて國民生活の發展をはかることは、取りも直さず國家の發展をはかることゝなる。

かうした意味の下に、こんど全國一齊に行はれることになつた「國民體力章檢定」にはまつ重點を置き知識の向上、結核、花柳病及び消化器傳染病等の豫防、更に保健生活の實踐に主力を注ぐことになつてゐる。

勤勞知識の不足は、傳染病の蔓延は就中我日本最大の恥辱であり、國家の損害である。勤勞の神聖さは一に國民各自の心がけにまたねばならない。日常住居衣服の清潔整頓、日光消毒の大いに推奨すべきであり、又健康相談所、小兒保健所その他の保健施設も、一般の利用をまつてゐる。

かゝる點に關しては健康な體を作り上げることである。體が丈夫であつてはじめて勤勞することが出來る。健康な體を作るにはどうすればよいか。まつ榮養の改善が必須の條件であるが、進んで、老若男女を問はず、ラヂオ體操、遠足、登山等出來るだけ積極的に、且つ適度な運動をすつて大いに身體の鍛錬につとめやうではないか。

凡ての運動の功果も國民一人一人の協力實行をまつてはじめて期待することが出來る。健康な父、健康な母、健康な兄弟姉妹、國民擧つて健康に勇ましく、希望にもえる、まつ健康、健康報國こそは我が國民の第一の義務である。

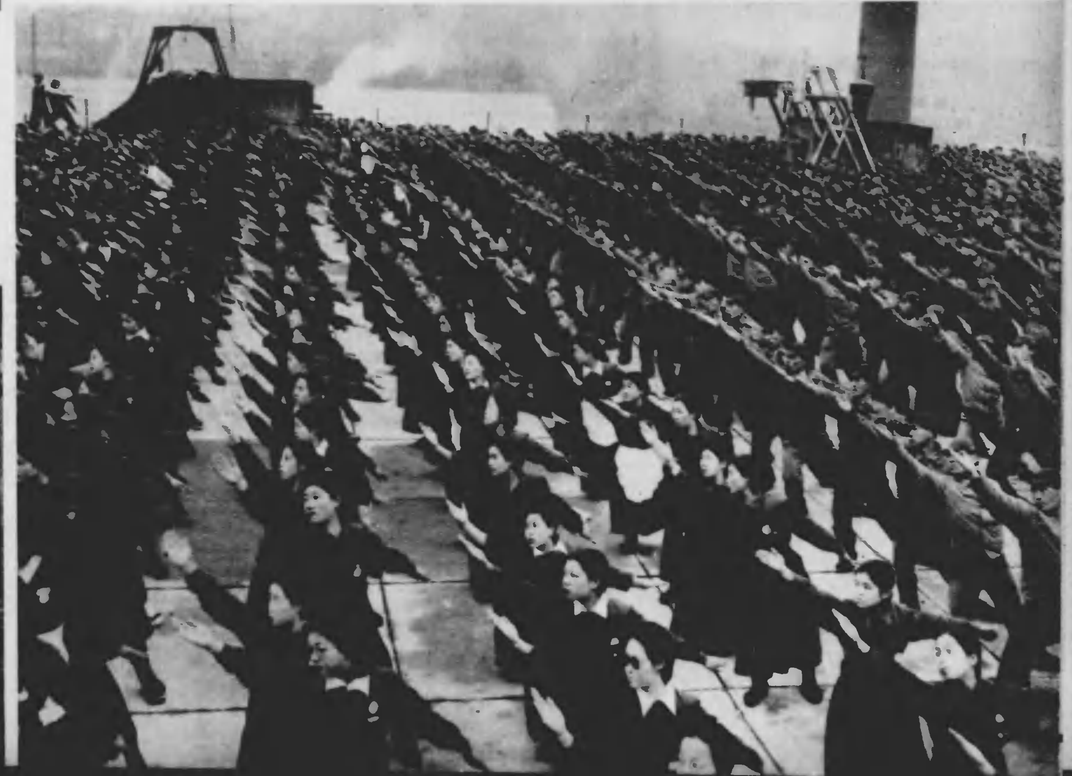
アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

ちみのへ康健

⇩ハイキングこそは都會生活者にとつて、健康の增進と精神の鍛鍊と知識の涵養とを兼ね具へた實に時宜且つ近代的な旅。

⇧體位向上のかけ聲に、銃後を護るものは敢ひたつ。おちいさんもおばあさんも幼な兒にまちり、毎朝隣近所を誘ひ合つて小學校の運動場へ、ラヂオ體操に張り切る一老人は語る「一朝でも、とれを缺かすと、一日中仕事に張りがなくなつてのう」——山形縣酒田市。

⇩清朗な朝風、昇る旭日に溌剌と輝く勞動美。工場の屋上に男ましくもこだまする煙百の職工さんたちのかけ聲は銃後產業のたのもしい力だ。「僅か五分や十分の體操が何になる」とむらよ人は食はず嫌ひの放言だ。スエーデン、デンマーク、或は戰後のドイツなど、全國民に普及した體操で、國民體位がいかに向上したとか。



⇩東京市澁谷區羽澤の市民農園コンクリートの建物で働き、喧騒の中に住んで、めつたに土をふむことさへ出來ない都會人に、せめて一刻の自然を與へやうといふのがこの市民の農園だ上衣をぬいで鍬とる市民は自分の借りた土地に自分の健康を耕す。

⇧種、苗、肥料もくれゝば、農具も無料で借してくれる。技師に敎へてもらつて播いた麥もすいすいと穗を出した。皆で丹精した大根を今夜は何にして食べやう。

⇩一劃三十平方米の畠、一ケ年十五圓の借料を拂へば、わが家の畠だ。お父さんも坊やもなつかしい土の香を嗅ぎながら苺の手入れ。「父さん、この白い花に赤い實がなるの」五月の陽を一杯にあびて苺のやうな坊やの頰つぺたには健康の汗が流れる。

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

健康への生活

1 お醫者は高いからといつて、みすゝ〳〵身體を害ふほど悲慘なことはない。患者も偏見を去り、醫師もともに歩みよつて、明るい健康の維持に向はねばならない。赤十字病院育兒相談所は、白い手術室から街頭に進出、家庭訪問をして貧しく病める人々を勵まし慰めつゝ、充分な榮養のゆきとゞくやうに努力してゐる。　赤十字大阪支部

2 國民の體位向上も不斷の注意と努力から。全國簡易保險組合は進んで一般家庭の健康維持のため定期的診察にのり出してゐる。

3 福岡縣八幡市枝光小學校――安くて、榮養の多い、又お互にひがみつこない榮養食。家庭に先だち小學生たちが一齊に榮養食配給を受けてゐる實驗。工場等と共に協同の精神と規律を養ふ集團生活では、榮養食のよさが一段と發揮される。

4 都會には上水道があるが、田舍では井戸をどんなに深く掘つてもかな氣やあくがあつてどうにも飲料にする水が得られないところがある。しかしそのやうな所でも極く簡單な濾過裝置を使ふだけで、清潔な水となり安心して飲める。水は命のもと、研究しやう。　千葉縣山武郡大和村

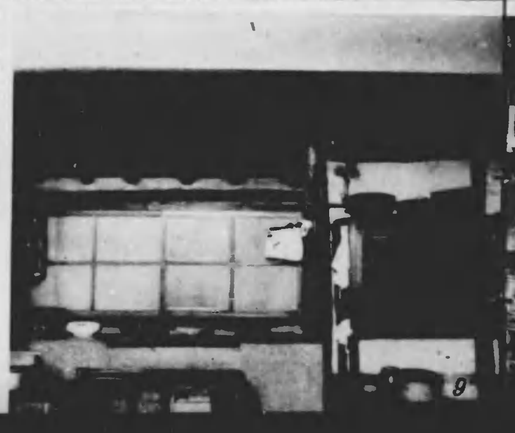
5 毎日のおそうざいにもいま少し科學的な献立にすれば國民榮養はぐんと增す。埼玉縣兒玉郡七本木村の人々は指導員を迎へて講習會を開いた。その日から農村の献立が吉い因習をすてて食膳にのぼるやうになつた。

6 住宅改善――じめ〳〵した家屋は病氣の巢窟だ。東京市深川區住吉町不良住宅改良前

7 改良後の住吉アパート。

8 臺所改善――鍋は臺所から、明るく清潔に。廣島縣重品郡常金丸村の改良前のある臺所

9 その改良後



川口市榮養食配給所――工業都市川口市は從業職工の榮養改善を圖らうと、昭和九年同市工場懇話會の事業として東京市榮養研究所の佐伯博士指導のもとに大規模の榮養食配給所を設立、現在では第一、第二、第三の配給所をもち、全職工の約三分の一、四千人の職工さんたちに、朝食七錢五厘、晝食十錢、夕食九錢五厘といふ安價で而も榮養研究所が太鼓判を押す榮養食を配給してゐる。

上　飯は胚芽米、而も大釜に蒸氣で炊いてほか〳〵と上る湯氣、これでこそ勞働者の健康は保證される。

中　麥も大根もみんな機械で――

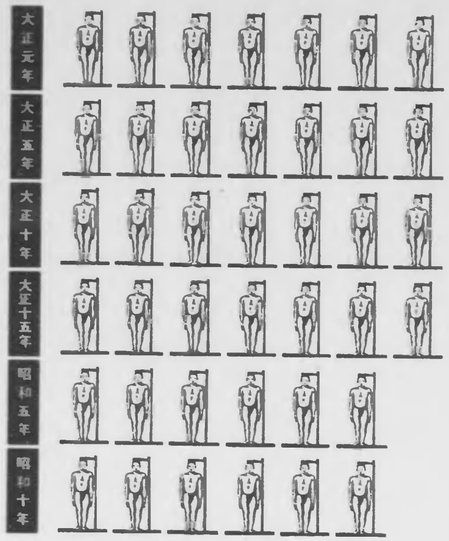
下　いゝ、御待ち遠樣――美味さうな豚汁の香ひが、工場からうけ取りに來た職工さんの胃をぐうとならせる。

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

甲種壯丁累年比較

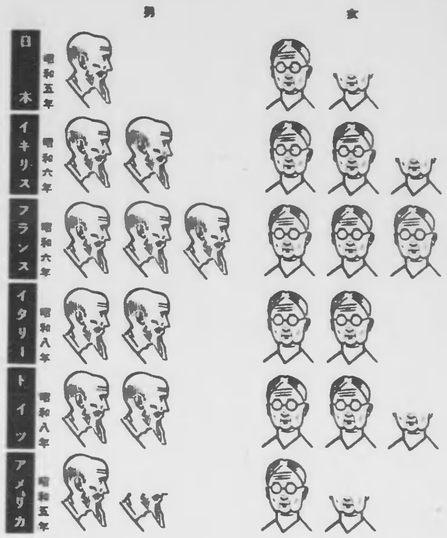
（人口五十人位單）

（陸軍省徴兵局調査）



各界各国ノ七十才以上高齢者

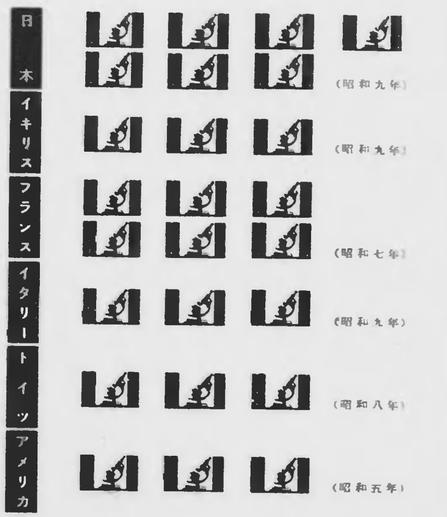
昭和十二年・日本學術振興會調査



（男女人口五十人ニツヤ）

各界各国ニオケル結核死亡比較

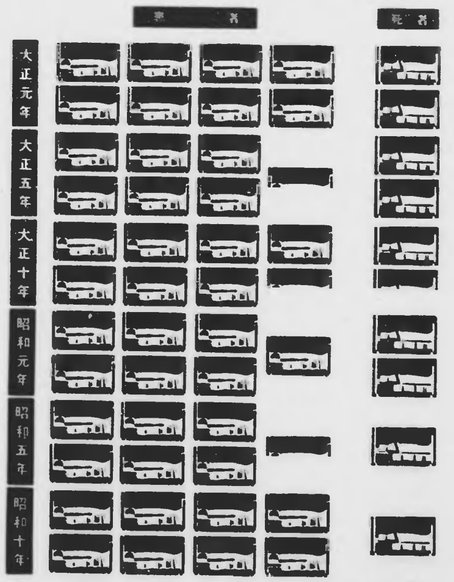
昭和十二年・日本學術振興會調査



（人口五千ニツヤ）

法定傳染病患者及死者累年比較

（陸軍省徴兵局調査）



（人口五千ニツヤ）

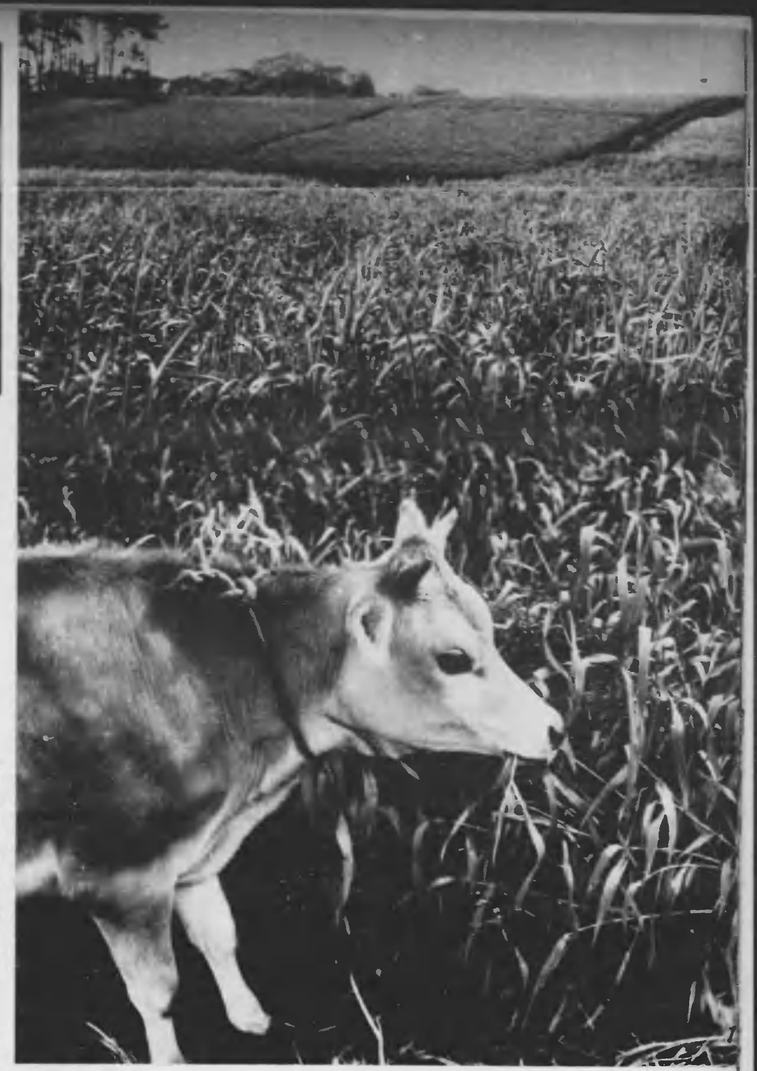
特別生乳の牧場

東京小金井

日本人が牛乳を飲み出した歴史は新らしいだから歐米諸國に比べれば、牧場やミルクプラントの設備にもなほ不備な點が多い。世界で一番高いと云はれるわが國兒の死亡率を低下させるためにも優良な牛乳をうることに力めねばならない。

新鮮、衛生、榮養は牛乳の生命だ。それには乳牛の改良からはじめて、牛舍、飼料、ミルクプラントの改良改善が必須の條件となる。牛もまづ健康が第一だ。清潔な牧舍で榮養充分な飼料を與へ、運動も適度に、すこやかに育てゝやらねばならない。そして搾乳の方法や設備も完全でなくてはならない。

消費者も乳兒を護るために、病床の榮養のために、積極的に生産者を聲援しやうではないか。



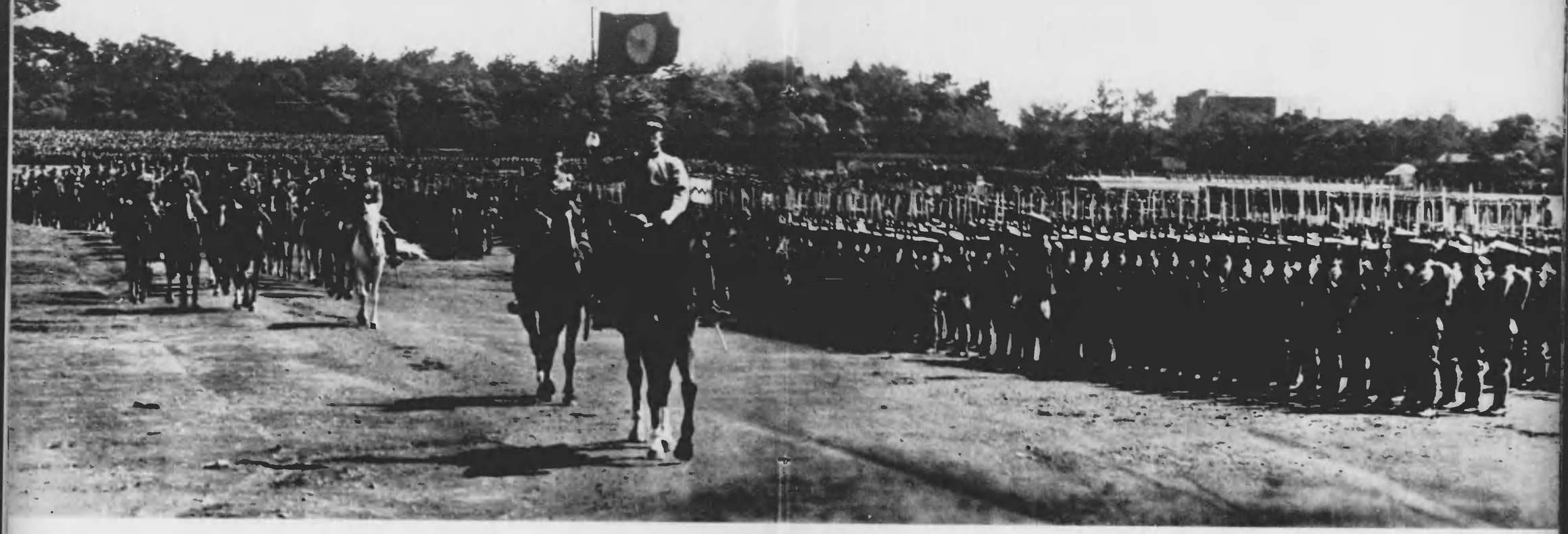
1 豊かな牧草は豊かな乳牛を育てる。

2 特別生乳牧場が世界に誇る牧舍、採光にも換氣にもあらゆる科學的な努力が拂はれてゐる。

3 搾乳の前には牛の全身をよくふき、消毒槽で足もよく洗ふ。

4 搾乳には無菌搾乳器を使用、乳房から勢よく出る乳は手にも、外氣にも全然觸れずに容器にたまりそのまゝ攝氏零度の冷却器に入れられる。

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/



皇威輝く事變下天長節の觀兵式

昭和十三年四月廿九日代々木原頭に於て謹寫

戰ふ織手

―職業女性事變版

⇧
内閣情報部
印刷室

内閣情報部の一室に鳴り續けるタイプライター―今日も國策情報の心臟部は休みなく動いてゐる。

絶え間なく廻る輪轉機、内閣と各省、一億の國民と網の目のやうに結ばれ、共感し合ふ血腦へ、今日も淀みなく國策の血は送りとまれる。

彼女達の紙さばきで"ひび割れた指は、"春が來ても癒えなかつた。"皆は、その指に、小さな白衣を着せて見た白衣を着た指は、もう初夏の陽ざしになつた明るい窓際で、嬉々と舞いた。

彼女達は、今日も激務の中に一身をうちこむ。

おそらく、東洋平和の春が來るまで!

⇧
百貨店
賣場

百貨店の一隅に植まれた賣場袋のパリター"その中に立つ"赤心を賣る"賢子は、優しく明るい。

國民の感謝の念で光つてゐるやうな彼女達の手―

だから、彼女達は、疲れると手を見る。

戰線の兵隊とともに銃後の國民をしつかり結びつける此の手、さう思ふと彼女の疲れた身體一杯に、ぐつと感激の力が湧いてくるのだ。

夕暮。

閉店の時がりに一つ二つ仄白く殘つた賣場袋を抱き上げると、瞼に逞ぉ農の兵士、たゞ荒涼の戰場!

⇧
海軍省
電話交換室

受話機が彼女達の肉體の一部分となつてから長い。

海軍省の交換室に閉ちこもり、休まず、眠らぬ日は幾度あつたらうか。

彼女達の身體中を潮錆びた聲は日茶苦茶に駈け廻り、番號は彈丸のやうにうちこまれた。

もう今日は聲れるか―

さう思つた時、上海陸戰隊の屋上に勝鬨はあがり、海の荒鷲は南京を紛碎したのだ。

單調な番號も、わが海軍の進軍譜。

さうだ、さうだ!と疲不足につかれた眼をみはり、"戰ふ織手"は、颯爽とプラグをさしつゞける。

⇧
ニュース映畫
整理室

山と積まれたニュース映畫のフイルム。硝煙彈雨の下、特派カメラマンが生命を賭けて寫し撮つた血の記錄だ。

この、眼で書きなぐつた戰線報告書は、彼女達編輯助手の手で整理され、初めて、觀つた姿を現はしてくる。

靜かに流れるフイルム平和な村、壯烈な突撃、聲、爆煙、小さな一動一動をぢつと見つめる、眼はかすみ、握りつゞける鉄は重さを增す。

國民の熱狂に迎へられて、次々に巷へ現れるニュース映畫の蔭に默々と働く編輯助手のか細い手があることを忘れてはならない。

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

大阪地方 軍實局

殘つた「ぼまれ」

一本

戰友と心置きなく

吸ひ合つて

群がり寄せる敵陣

へ突きこんだ

死の突撃の夜明け

前、

「ぼまれ」を吸ふ度

思ひ出す

戰線便りを讀んだ

日は

「ぼまれ」巻く心は

はづむ

「ぼまれ」に結ぶ皇

軍の友情

「ぼまれ」の一服に

野營の夢も安らけ

く……

皇軍は征く、「ぼまれ」と

共に

皇軍は征く、皇軍は

共に

軍實局の煙草工場

山に海に、仇うつ

皇軍のため巻くは

「ぼまれ」

こめるは故國の香

り

陸軍 糧秣廳

北支に、中支に、

食はすな敵なす皇軍は

果敢な大進軍を續けた。然し、皇軍の一

大和魂の奇蹟、

人一人は神ではない

偉大な忍耐力にも限

りがある。皇軍に贈るやうな

人一人が

偉大な

肉體を！

強い肉體に、彈丸

のやうな精神を！

銃後婦女連は、銃後戰

闘員の體力と意氣

をもつて、第一線に

送る糧秣を造る。皇軍

戰ふ銃手、戰ふ鍬

手！

前線の將兵よ、憂

ふなかれ、と、全力

を擧げての糧秣銃後

保に働く、國防女性

第二陣！

内閣印刷局滝野川分室

支那事變は長期戰に入つた。

國民のあらゆる點に、戰はねばならぬ

勝たねばならぬ、總動員の實踐が望みこ

んでゆく。

一億萬國民が、一枚の紙物を節約、一

錢の金も大切に使つて、皇軍を磐石の上

に置くべく勵ふ、支那事變公債の準備が

出來た。

內閣印刷局滝野川分室に、ぐつと差し

のべる國民の手を偲びながら、公債整理

に重要な事務員達。

その眉字には、忍苦に耐へる日本女性

の決意が、しつかりと刻まれて——

陸軍省被服廳

針持つ指に血を滲ませて、あゝ、

こゝにも大和撫子、赤子がおくる祈

りをこの衣にと、一心こめて縫ひ上

げる。ミシンの響に、衣を身につけ

る勇士の奮戰を思ひ、時む足の疲れ

に行軍の辛苦を知る。

陸軍省 新聞班

機關銃うつ心意氣、

これも銃後の務ならば、

何の辛かろ、痛かろと

今日もタイプを打ちまくる

南京占領その時は

思はず〝萬歲〟打ちました

戰死の知らせ續ける日は

指も愛しく沈みます

陸軍省の新聞班

夜も明々と灯をともし

星の勳功、遠軍譜、

うつは大和の女郎花

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

和平の芽ぐみ

日の丸の飾りぐるま（南京城内）

上海のアマは燃え立つゴルフリンクスの緑にすべてを忘れ乳母車のわだちに大地の香を味はつてゐる。（上海競馬場リンクス）

主なき菜畠にもいつか自然に芽がふいて、それをつむ子供のやうに白菜が頭をもたげて來た。（無錫郊外）

「夕刊！夕刊！先生、夕刊！」何とも可愛いい新聞屋さん、賣れるかな。（上海南京路）

賣れた〳〵、しかもいくつかの銅片を日本の先生は餘計に握らせてくれた。（上海南京路）

浦東の子供は大同自治政府の旅が大好き、何時の間にか覺えた「バンザイ」を鬼どつこにも叫んでゐた（浦東）

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

讀者のカメラ

⇩ 立ちあがる通信報國隊

八王子市　毛利貞吉

通信從業員の中からも幾多の聖戰參加の男士を出してゐる。銃後の從業員も步調をそろへ時局に處する覺悟が必要だ。大通信旗を先頭に八王子局從事員一同は休暇を利用し擔ぎ御輿に皇軍の武運長久を祈願した。

⇩ すくすくと伸びてゆけ！　少年工

東京市　阿部　貢

昭和、昭和、幾千幾萬の少年工は大地に逞しく成され堅立つてゆく。銃後の護國軍、日本の強い武はこゝにもある。光榮あれ、この春初めてハンドルを握つた若らの未來に。

⇩ 一生懸命何でもしやう！

靜岡市　三津山松翠

前は溫い伊豆の海、後は靜風の山々、この天惠を利用して久能といへば、苺、トマト、胡瓜等の促成栽培で全國的に有名だ。そして今では多くの働き手は召集で應じてゐなければ大陸に遣つた家族は總出で今を盛りの苺にパラヒンの袋掛をしてゐる銃後の姿。

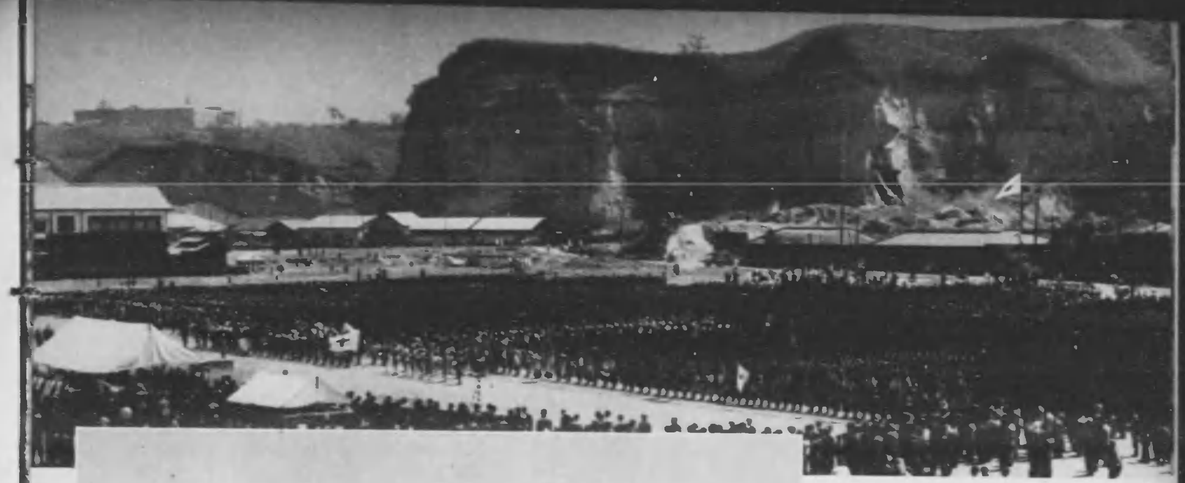
本日の練試！　銃後の力見よ

⇩ 國防體育大會

プログラムはまさにたけなは。團體障害物競爭にガン張りを示すもこの時ぞ、南京の城壁も漢口の要塞も何のその。

⇩ 爆彈三勇士はこゝにもゐる！

しつかと抱へた竹筒の中味は砂でも、贈る心に鍛技も火を吐く。



⇩ 中堅國民の誇りを胸に報身奉公、進んで艱苦に堪える集團訓練を綱領として、各神奈川縣男女專門學校中等學校學生生徒一萬二千名報國團は各校々旗を先頭に關東學院野球場で堂々結團式を行つた。

⇩ 隊伍嚴然、眞劍な足どりで注目する隊、緑の風がおかつぱさんの首筋に汗の快味を傳へる。

⇩ 結團式終了後、直ちにシヤツ一枚、ゲートルもキリ、と巻いて勤勞作業。葛西は橫濱高工學生の防空貯水池構築。

國民精神總動員には一億同胞、心からの協力が必要で一人の落伍者もあつてはならない。殊に、未來の日本を背負つて立つ青少年は生氣溌剌、現今非常時局に對する認識と自覺とを、しつかと双肩に擔ふことが急務である。

この趣旨の下に、四月二十四日神奈川縣下の青年學校の國防體育大會神奈川縣と、神奈川縣男女專門學校中等學校選拔結團式が、いづれも緊張した氣込で行はれた。

ハイキングに 郊外散策に

ギラ〳〵と眩しい紫外線や、病菌や沙塵に眼を傷つけられぬよう、初夏のハイキングやピクニックには、スマイル一瓶の携行が旺んに奨励されて居ります

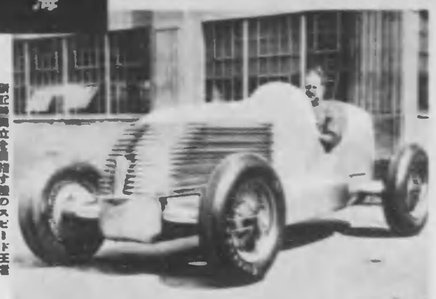
ポケットに・ハンドバッグに
携帯に便利な新容器

二十五錢
四十五錢
各地藥店にあり

近代藥化學の精鋭
新眼科藥
スマイル

販賣元 東京・大阪 株式會社 廣尚堂

彼の方海



新記録樹立を目指す獨のスピード王者

近代科學と技術の安納、最新式メルセデス手に汗握る快速レース自動車による百三十五哩力競走、卓越獨逸のバイタリティ。

スピードボート新記録を出す

現代のスポーツの飛行艇スピードボート、アメリカのジャック・ルヴァアル君（右）は愛艇ジェノを操縦、去年秋の作つた時速八四・六〇三哩をはるか打破つて遂に八八・六三二哩という素晴らしい記録をマイアミ沖に樹立した。

チエコの獨立祭に〆劇

ナチス勢力に内容外圧のチエコスロヴアキアと凍事的な結んでゐるソヴイエトは、一個カンあればかくあらんと、軍隊、最新鋭をもつた百名にパラシュート隊を百二人載員、最低飛行機によろ大展觀逸倒的をモスコーで行つた。

東京オリンピックにハイキング

スキスのウインタースポーツ村は、一九四〇年東京オリンピック大會に備えて設備を出發イギリス、フランス、ドイツ、オーストリア、ポーランド、ノルウエー、スエーデン、フインランド、ソ連邦の九ケ國と、日本の十ケ國を招待することになつてゐる。寫眞はロンドン通信の同村。

カナダ・ベアボのフランス・ルイさん、芳記廿四歳、最近うとして帝都アルファイ號の航長この船會社の最である彼女のお父さんも、祖父なかいつてゐる。

外國救援を支持するメキシコ市民

メキシコ大統領ラザロ・カルデナス氏は國民戰線を組立するため同國最大團體たる行加盟の九割五分を占める英米資本系會社の收用を宣言、首都メキシコ市民は政府を支持する大行進を行つた。

本館は『寫眞報國』の一助にもと考へ、出來る限り紙面を割いて寫眞のページを設けました。從つて、採用は内外時事、風景の寫眞に關するものに限られます。何でもよい。例へば街に田園にも、或は工場、或は學校と到る所に撮る映像の皆ひ、國民防衛關係風景、或は季節と共給の面白い題材などはどうでせう。一枚の寫眞でも數枚と組の組寫眞でもよく、締切期日は決定せず、サイズはキャビネ判以上、裏面の分には住所姓名を明記し、撮影權は當館に屬するものとす。採用作品は一切返却せず。

内閣情報部

寫眞募集規定

今週のキヤメラ

表紙（飾る姓名）特寫
まづ健康（厚生省）寫生
觀兵式（特）寫
戰ふ繼手吉田栗
和平の芽ぐみ 木村伊兵衛 撮影
見よ試練の日本 加藤恭平 撮影
鐵の力
海の彼方 同盟通信社

寫眞週報（禁轉載）

昭和十三年五月十二日印刷發行

編輯兼發行者 内閣情報部
東京市麹町區永田町
印刷者 内閣印刷局
東京市麹町區大手町
印刷所 大日本印刷株式會社
東京市牛込區市谷加賀町一ノ一二番地

定價
一部 十錢
一ケ年（前金） 四圓八十錢
（外國郵便に依る場合は八圓九十錢）
（送料不要）

一ケ年分未滿配送御希望の方は一部十錢の割合を以て前金を添へ御申込み下さい

寫眞週報配送部
東京市麹町區内幸町二ノ一〇
電話丸ノ内（23）四一五五番
（外務省内閣書記官室三五八〇番）

申込所
全國各地官報販賣所
東都書籍株式會社
最寄書店・驛賣店
各地新聞販賣所
寫眞材料店

アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp/

家庭週報
昭和十三年二月十二日　第二種郵便物認可　昭和十三年六月十一日發行　（毎週一回水曜日發行）　第十三號

健康は
ラヂオ體操から

社團法人
日本放送協會

（本書の大さは國定規格A4・「菊判」倍數）